

誓いの言葉

本日は、私たち新入生のために、このような素晴らしく、夢実現に向けた一歩にふさわしい門出をお祝いして頂き、新入生一同心より感謝申し上げます。

春らしい柔らかな日差しが心地よい、今日この佳き日に、宮崎県立看護大学第27期生として入学できたことは、私たちにとって大変大きな喜びです。

また、先程長鶴学長から頂きました励ましのお言葉を胸に強く受け止め、それぞれの夢に向かって大きく前進して参ります。

今日、少子高齢化問題や災害時の対応、今もなお収まらない感染症など、様々な場面において、看護の重要性が高まっています。このような状況の中で、柔軟な考えで臨機応変に対応していかなければなりません。そのためにも、命を扱う自覚と責任感を常に持ち、これからの4年間で専門的知識や技術を習得すると共に、人としても成長し、誰からも信頼される看護師を目指します。

私たちは今、夢の実現へのスタートラインに立つ期待と不安を感じています。このような初心の気持ちを忘れずに、同じ目標を持つ仲間と切磋琢磨しながら、学び続けることを約束します。

そして、日々支えてくれる方々への感謝や当たり前に行うことができる環境のありがたさを忘れず、宮崎県立看護大学の学生としての誇りと高い志を持ち、精進し続けることを決意し、誓いの言葉と致します。

令和5年4月5日

新入生代表 久保 希愛